

平成 29 年度 障害者虐待防止対策支援事業実施報告

1 目的

障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援のため、地域における関係行政機関、障害者等の福祉、医療、司法に関連する職務に従事する者又は関係する団体、地域住民等の支援体制の強化や協力体制の整備を図ることを目的とする。

2 対象事業

- (1) 虐待時の対応のための体制整備
- (2) 障害者虐待防止・権利擁護に関する研修の実施
- (3) 専門性の強化
- (4) 連携協力体制の整備
- (5) 普及啓発 その他地域の実情に応じて実施する事業

3 事業内容及び手法

- 虐待対応コアメンバーの専門性の強化を目的とした「事例検討会」を開催

実施日時	対象及び参加者数	内 容
H30.2.28 (水) 13:30~15:00	・相談支援専門員 ・福祉課職員 (障害福祉係) 計 13 人	事例検討会 (1) 個別の虐待事例の分析・評価 (2) 関係機関等の協力体制や事業所運営体制等 について 【助言者】 弁護士：広川笑里 氏 (法テラス愛媛法律事務所) 社会福祉士：谷田敏紀 氏 (ones mind.llc 代表)

4 事業成果 (気づき・学び)

- ・虐待の判断基準について・・・客観的事実による評価の重要性
- ・市の障害者虐待対応の流れにおけるコアメンバーの役割と連携強化
- ・対応後の適切な支援について・・・モニタリングや継続的支援の必要性
- ・市の虐待防止対策に関する今後の課題・・・周知・啓発活動の強化